

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.22
2008.9

くしろ丹頂



第100回 釧路種馬共進会 最高位受賞馬「^{けつえん}潔遠号」^{たねとし}鶴居 齊藤実稔氏所有 (写真中央)

C O N T E N T S

- カメラアングル 第100回釧路種馬共進会 ————— 1
- 釧路農業危機突破総決起集会 ————— 2
- 白糠農村サマーフェスティバル、祭りinほろろ ————— 3
- 釧路管内JA女性部員交流会・釧路管内JA野球大会 ————— 4
- 普及センターだより ————— 5
- 生乳生産実績・家畜販売市況情報 ————— 6
- 理事会報告 ————— 7



北海道模様のポニー「^{かるん}寒路音」ちゃん
釧路種馬共進会展示コーナーにて 音別・佐藤和恵氏所有

カメラ アングル



本物のばんえい競馬の競走馬による
アトラクションレース（種馬共進会にて）

「第一〇〇回記念」

釧路種馬共進会」開催

幌呂地区 斉藤実稔氏出品

潔遠号 最高位賞受賞!!

第一〇〇回 釧路種馬共進会（主催・釧路農協連）が七月二十六日、釧路市大楽毛の釧路農協連共進会場にて開催されました。

明治四十二年（一九〇九年）から数え一〇〇回目という記念となる共進会に釧路管内から合計一〇五頭の出品馬が集まり、各部門（乗系馬、鞍系馬、北海道和種馬、ペルシュロン種）に分かれ、四人の審査員により審査が行なわれました。当丁Aからは十五農場三十一頭が出品され、各部門ごとに最高位が選ばれ、その中から更に優秀馬を選定し与えられる最高位賞に当丁A 幌呂地区、斉藤実稔氏出品

のペルシュロン種馬「潔遠号」が見事に栄えある賞を手することができました。

また当丁Aにおいても、各地区より日頃から手塩にかけた馬を出品し、競い合い非常にレベルの高い内容でした。

今年で第一〇〇回を数える釧路種馬共進会も、これまでに数多くの馬産の変遷を乗り越え歴史を刻んできた中で、馬産王国釧路を継承してきた生産者及び各関係者の

方々の並々ならぬ努力と功績に深く敬意を表するとともに、今後の釧路馬産の継承、維持、発展を切望致します。



第100回記念 釧路種馬共進会入賞馬一覧表

○最高位賞			潔 遠 号			斉 藤 実 稔		
順位	名 号	毛色	生年月日	体高	胸囲	管囲	地区名	出品者氏名
4 部（北海道和種馬 2 歳以上・雌）								
1 等 2 席	風雅	鹿粕毛	17. 4.12	132	164	16.5	幌呂	五十嵐友三
2 等 2 席	第五エトピリカ	河原毛	13. 5. 7	133	172	17.0	白糠	武田 泰信
2 等 3 席	第七エトピリカ	青粕毛	18. 1.25	132	156	16.5	白糠	武田 泰信
2 等 4 席	永杏	青粕毛	12. 4.23	129	176	17.0	幌呂	五十嵐友三
6 部（鞍系馬 1 歳・雄）								
2 等 1 席	松宝山	栗毛	19. 4.15	165	210	26.0	白糠	江崎 勝三
7 部（鞍系馬 1 歳・雌）								
2 等 5 席	五月姫	栗毛	19. 5.15	163	206	26.5	白糠	江崎 勝三
2 等 7 席	藤宝	鹿毛	19. 3.15	165	205	25.5	音別	小野田喜一
8 部（鞍系馬 1 歳・雌・ペルシュロン種）								
1 等 1 席	優子	芦毛	19. 2.14	172	218	28.0	白糠	松野 貢
2 等 1 席	秀姫	青毛	19. 4.24	168	210	25.5	音別	二谷 幸裕
2 等 2 席	新姫栄	芦毛	19. 2. 5	169	210	26.0	幌呂	植田 晃雄
9 部（鞍系馬 2 歳・雌）								
2 等 2 席	優栄	青毛	18. 4.10	170	238	29.5	白糠	北村 康浩
10 部（鞍系馬 3 歳以上・雌・子付）								
1 等 3 席	クリーンオーザ	栗毛	11. 3.24	170	235	25.0	幌呂	松井 紀行
2 等 2 席	ユキノツバサ	鹿毛	12. 3.15	183	249	31.0	音別	佐藤 和恵
2 等 3 席	奈津貴	鹿毛	15. 4.21	174	235	25.5	幌呂	斉藤 実稔
12 部（鞍系馬 3 歳以上・雌）								
2 等 3 席	ツルイダケ	青毛	14. 5.13	179	240	28.0	鶴居	田中 光儀
2 等 4 席	ヒマワリヒメ	鹿毛	11. 3.15	174	238	26.5	白糠	谷口 晋
13 部（鞍系馬 3 歳以上・雌・ペルシュロン種）								
1 等 1 席	潔遠	青毛	10. 4.20	177	252	27.5	幌呂	斉藤 実稔
2 等 1 席	鈴風	青毛	16. 4.23	176	241	29.0	白糠	小川 佑治

乳価引き上げ、生産資材価格高騰に対する

釧路農業危機突破総決起大会 開催！！

8月19日、釧路市幸町公園において釧路地区酪農対策協議会、釧路地区農協組合長会主催による釧路農業危機突破総決起大会が参加者約800名（JAくしろ丹頂80名）参集のもとに開催されました。

現在の酪農情勢において、バイオエタノールの需要拡大、経済新興国における需要増加等を背景とした飼料、肥料、燃料、生産資材価格の高騰により酪農経営の生産コストが大幅に増大し、農業経営を取り巻く環境は極めて厳しい状況にあります。この様な中、農業者をはじめ地元消費者団体、経済団体、各関連機関団体等一丸となり、管内全体が危機突破に向けた今総決起大会に於いて、下記の要求実現に向け決議されました。

1. 飼料、肥料、燃料などの生産資材の安定供給を確保すると共に、価格の安定化に向けた緊急対策ならびに抜本的対策を講ずること。
2. 生産者の努力を超える価格上昇分については、牛乳乳製品価格を始め農畜産物価格に適正に反映させること。
3. 食料増産、自給率向上のため、具体的な数値目標の設定と必要予算を確保し、わが国の食料生産力を拡大すること。
4. 食料の国際的構造的な逼迫状況を踏まえ、WTOならびにEPA交渉において特に食料輸入国の食料主権を確保すること。

そして、大会参加者により釧路市内北大通り周辺を横断幕やプラカードを持ちながらデモ行進し、沿道の市民の方々に向け「乳価の引き上げ」「食料自給率向上」「農業危機の突破」「釧路農業を守ろう」というメッセージを広くアピールしました。

同時に今日迄築き上げてきた国内有数の酪農畜産専業地帯であり、地域の基幹産業である釧路酪農を途絶えさせぬよう地域全体で現状打開に向けた取り組みを誓いました。



農村サマーフェスティバル開催(白糠町茶路)



「じゃんけん大会」白糠・林瑠輝くん 見事優勝！



コーラ、パン、羊かん、牛乳ストロー飲み等の「早食い早飲み競争」に悪戦苦闘の様子

8月1日、白糠町茶路小中学校のグラウンドに於いて、丹頂農協青年部音白支部、白糠町4Hクラブ、フレッシュミズ白糠部会により構成された、農村サマーフェスティバルが行なわれました。

各会の部員やJA職員など、白糠及び音別から多数の参加者により、午前中はソフトボール大会が行なわれ心地よい汗を流した後、夜の部では焼肉を囲んでの懇親会が行なわれ、腕相撲大会や早食い競争などの催し物により、大いに盛り上がり交流を深めました。



こころ一番に力が入った腕相撲大会

第8回 祭りinほろろ開催



ちびっ子カラオケ大会での熱唱！



幌呂中学校3年生による力のこもった「沖縄エイサー踊り」

8月2日、幌呂農村環境改善センターに於いて、第8回祭りinほろろが開催されました。このお祭りは、中山間地域事業幌呂集落主催により、幌呂地域住民の親睦と地域の活性化を図ることを目的に毎年行われている催しです。

当日はあいにくの悪天候により屋内での開催となりましたが、大勢集まった改善センター館内では女性部員及び青年部員の手作りにより提供された乳製品やおでん、焼き物が振る舞われ、又ちびっ子カラオケ大会やBAN和田さんによるものまね歌謡ショー、ピンゴゲーム大会等が行われ大いに盛り上がりしました。



大変好評だった女性部、青年部からの手作り料理

管内JA女性部員交流会

8月4日、釧路パレスボウルに於いてJA釧路地区女性協議会による釧路管内JA女性部員交流会が開催され、ボウリングによりさわやかな汗を流し楽しい1日を過ごしました。

なお交流会は、管内6JAより女性部員、フレッシュミズ部員あわせて計65名、うち丹頂農協からは16名の参加によりそれぞれ他JA部員との合流チーム（4人1組）となりボウリングを楽しみながら交流を深めました。

ボウリング終了後は場所を移し、管内部員全体の昼食会を催し、普段仲々会うことの出来ない部員同志との意見及び情報交換を行ない親睦を深め、和やかなうちに無事終了致しました。



JAくしろ丹頂野球部 3連覇達成!!

7月19日、27日の2日間にわたり鶴居村営球場に於いて、平成20年度釧路管内JA野球大会が開催され、管内5JA及び連合会チームなど計7チームの参加により、トーナメント方式による熱戦が繰り広げられました。

我が丹頂野球部は、シードチームとして大会2日目第1試合からの出場となり、準々決勝戦でホクレンチームを破ったJAしべちゃチームと対戦し、西村投手、石動捕手バッテリーの力強い投球術とピンチにたった時の全員野球により1-0と強豪しべちゃチームに見事勝利しました。

続く決勝戦では、JA阿寒チームを下したJA摩周湖チームとの対戦となりました。同日2試合目という連闘及び夏日を思わせる良すぎる程の天気により、どの選手もスタミナが消耗される厳しいコンディションの中、位下投手、西村捕手バッテリーはもとより全員が一丸となり、攻守にわたり安定した試合運びによりJA摩周湖チームを7-0で破りみごと3連覇を達成しました。

今大会の最優秀選手賞には、決勝戦で見事なホームランを打った西川選手が受賞し、敢闘賞には西村選手と位下選手が受賞しました。



草地の肥培管理を再検討

各種資材が高騰している昨今、肥料の価格も大幅な値上げが予想されています。

畜産経営では自給肥料（ふん尿）を今まで以上に有効活用することがコスト削減に向けて重要となってきました。また、草地での肥料の効き方は肥料の投入量だけで決まるものではありません。今後に向け、このことについて再検討しましょう。

◎ふん尿の有効活用

ふん尿の形状により肥料成分量や効き方に違いがあります。

表1 ふん尿形状別の肥料分と肥効

区分	肥効	肥料成分 (kg/t)		
		窒素	りん酸	加里
堆肥	遅い	1.0 (0.5)	1.0	3.0
尿	速い	5.0	—	11.0
スラリー	中程度	2.0	0.5	4.0

※（ ）は施用翌年の残効

液状のものは、固形状のものと比較して、りん酸含量が少ない傾向があります（一般的な肥料成分量は表一のとおりです）。また、液状のものは効きが速く、固形状のものはゆっくりと効きます。特徴を考慮して効率的に活用しましょう。

作業効率の関係から同一ほ場に多量のふん尿が還元される事例も少なくありません。遠隔地への散布は作業時間や燃料代が多く掛かるため、困難な場合が多いのですが、可能な限り、まんべんなく投入することも検討しましょう。

◎草地の物理性を改善する

大型機械が頻繁に草地に入ることによって草地土壌は予想以上に締まり、土壌物理性が低下（通気性・通水性の低下）している場合があります。物理性の低下は次のことにつながります。

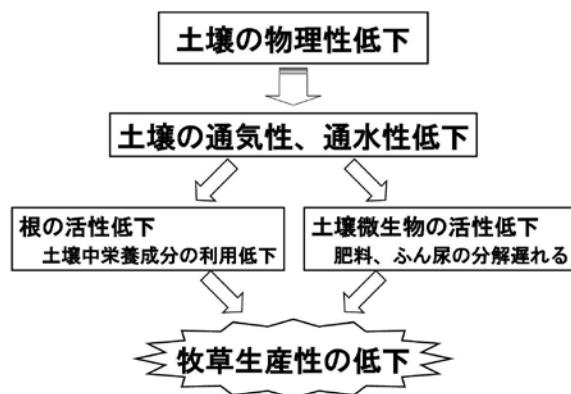
①根の活性が低くなる

根の活性が低くなると肥料成分を効率よく利用することが出来なくなり、利用率が低下することにより、健全な牧草が栽培出来なくなります。

②微生物の活性が低くなる

化成肥料やふん尿の肥料成分は微生物によって植物が利用出来る

形に変えられます。特にふん尿の肥料成分は、植物が使える形になるまで化成肥料よりも時間が掛かります。ふん尿を上手く活用するためにも土壌の物理性を改善し、微生物の活性を高めることは大切です。



☆具体的な改善事例

草地の物理性改善のため専用の機械（写真1）を導入している農場もあります。この作業機は草地に穴を開けることにより、ルートマット層（経年化した牧草地にみられる根や残渣の厚い層）を破壊し、通気性、通水性の回復を図るものです。

作業機での処理によって

- ①牧草の倒伏が少なくなった
- ②牧草の嗜好性が向上した

という変化がみられたそうです。物理性の改善により、牧草の生育が適正になり、良質な粗飼料の確保が図られています。



写真1 物理性改善作業機と作業後の草地

複数の農場で作業機を共有し、時期によって使い分けを行っている事例もあります。また、専用の機械でなくても、溝を切ることが出来る機械であれば同様の効果が期待出来ます。

コスト削減のために自給肥料の有効活用と、より生産効率の高い草地作りを実践しましょう。

（平成二十年八月作成）



■平成20年度 生乳生産実績（6月）

	月計乳量 (kg)	6月前年比 (%)	累計乳量 (kg)	累計前年比 (%)
釧路丹頂農協	8,739,299.5	103.2	26,045,486.2	103.2
(鶴居地区)	2,817,694.3	105.5	8,403,959.1	106.2
(幌呂地区)	2,334,941.2	104.5	7,086,253.5	104.6
(白糠地区)	2,089,122.0	99.8	6,063,358.7	98.2
(音別地区)	1,497,552.0	102.2	4,491,914.9	102.8
管内計	46,410,502.6	102.7	137,380,685.8	102.9
(平成19年度管内計)	45,203,786.5		133,485,354.2	

■平成20年度 生乳生産実績（7月）

	月計乳量 (kg)	7月前年比 (%)	累計乳量 (kg)	累計前年比 (%)
釧路丹頂農協	8,756,857.5	104.3	34,802,343.7	103.5
(鶴居地区)	2,861,845.8	106.0	11,265,804.9	106.1
(幌呂地区)	2,339,528.4	105.5	9,425,781.9	104.8
(白糠地区)	2,040,684.9	100.4	8,104,043.6	98.7
(音別地区)	1,514,798.4	104.6	6,006,713.3	103.2
管内計	46,645,719.3	103.2	184,026,405.1	103.0
(平成19年度管内計)	45,207,120.9		178,692,475.1	

家畜販売市況情報

乳牛

□予想相場

20年8月末現在
(単位：千円)

規格		登 録 牛	
		上	中
育成（8～12ヶ月）		300	230
初 妊		500～450	450～430
経	2産～3産	400	350
産	4産～5産	350	300

初生とく

20年8月25日現在

初生とく	規 格	単 価
	61kg～70kg	都度協議
	45kg～60kg	550円/kg
	40kg～44kg	450円/kg

(提供／ホクレン釧路支所)

理 事 会 報 告

6月定例理事会

平成20年6月25日（水）

報告事項

1. 諸会議経過について
2. 第3回融資協議会報告について
3. 定期（5月末）監査報告について
4. 5月末財務状況について
5. 各部門事業の実施処理状況について
6. J Aバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事項の報告」について

付議事項

- 議案第1号 平成20年度コンプライアンス・プログラムの設定について
・コンプライアンス委員会経過と共に実践事項が承認されました。
- 議案第2号 組合業務及び財産（連結含む）の状況に関する情報開示について

- ・“2008 J Aのご案内（ディスクロージャー誌）”の内容が承認されました。
- ※尚、此の冊子は金融窓口に配置されています。
- 議案第3号 大口信用供与先に対する融資の承認について
・原案通り融資することが承認されました。
- 議案第4号 固定資産の処分について
・ミルクタンクの処分が承認されました。
- 議案第5号 農業委員の改選に伴う団体推薦委員の選任について
・瀧澤義一氏（鶴居村）、井出清澄氏（白糠町）の推薦が承認されました。

その他付議事項

1. その他
・7月15日よりの北海道常例検査概容が報告されました。

7月定例理事会

平成20年7月30日（水）

報告事項

1. 諸会議経過について
2. 第2回営農経済委員会報告について
3. 内部審査の結果について
4. 6月末財務状況について
5. 各部門事業の実施処理状況について
6. 農林公庫転貸資金事務費用の返還について

付議事項

- 議案第1号 監事監査の結果に対する回答について
・平成20年度第1四半期末監事監査に対する回答が承認されました。
- 議案第2号 規程類管理規程の一部改正について
・原案通り承認されました。
- 議案第3号 固定資産のリース取得について

- ・内部統制確立のための管理機器の取得が承認されました。
- 議案第4号 大口信用供与先等に対する融資の承認について
・原案通り融資することが承認されました。
- 議案第5号 平成20年度 畜産経営生産向上支援リース事業実施申請について
・原案通り取組み推進が承認されました。

その他付議事項

1. 「地域農業振興計画」及び「中期経営計画」樹立のための組合員意向調査の実施について
・組合員意向調査票の内容と共に組合員各位への配布が確認されました。

＝長い間お世話になりました。＝



平田 朱美

白糠支所金融共済課金融係長
7月31日をもって早期退職しました

音白地区人工授精業務移管に係る懇談会の開催について

開催日時	開催場所
10月1日(水)	
10時30分	白糠酪農研修センター
13時30分	音別支所会議室

おわびと訂正

6月号の人事異動の中で1ヶ所間違いがありました。
お詫びとともに改めて訂正させていただきます。
大変申し訳ございませんでした。
× 菊地哲男 白糠支所購買課販売係長
↓
○ 菊地哲男 白糠支所購買課資材係長

編集後記 EDITOR'S NOTE

- 8月には釧路に引き続き札幌でも、農業危機突破総決起大会が行なわれ、この農業危機を突破するべく全道上げた運動が繰り広げられておりますが、今後も現状打開に向け個人レベルでは何が出来るかという事を考えていかなくてはと強く感じました。
- 今月は各地区組合員の情報など掲載出来ないものもありましたが、次号以降掲載したいと思いますので、地域の情報等ありましたら編集担当（J Aくしろ丹頂管理課）までご連絡下さいませようお願い致します。